

情報処理技術者試験事業の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

情報処理技術者試験実施事業（試験会場の確保、会場責任者・試験監督員等の確保及び割付、試験運營業務等）に係わる業務。

契約期間は、平成 25 年 10 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までの 3 年 3 か月間。

2. 受託事業者決定の経緯

入札参加者は、前回 1 者応募であった那覇地域を含め、すべての地域で 2 者以上であった。

試験地（地域）ごとの入札参加者数

東京地域	東京周辺地域	名古屋地域	近畿地域	札幌	仙台	広島	高松	福岡	那覇
2 者	2 者	3 者	2 者	3 者	4 者	5 者	5 者	6 者	4 者

3. 実施状況に関する評価

確保されるべき公共サービスの質はすべて達成しており評価できる。

また、受験申請者数の多い試験地においては、会場責任者等について、受託事業者の社員で実施することで、教育体制や実施体制が強化されているところもあり、業務を確実に遂行するための創意工夫が発揮されていることは評価できる。

4. 実施経費に関する評価

実施経費 687,012 千円（各試験地の試験 2 回分を合算）は、従来経費の約 83% に相当し、約 141,538 千円の経費が削減されており評価できる。

5. 今後の事業について

本事業は、前回の事業評価の際に新プロセスに移行することとされ、今回の事業においても良好な実施状況であることに加え、実施経費においても削減がなされており、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会） 1.(1) の基準を満たしているため、今期をもって市場化テストを終了することが適当であると考えられる。

以上